

熊本県立農業大学校
令和9年度新規就農支援研修受講願書（実践農業コース用）

熊本県立農業大学校長 様

熊本県立農業大学校令和9年度新規就農支援研修生募集案内の内容を確認のうえ、実践農業者コースを受講したいので、下記のとおり申し込みます。

写真
3.5 cm × 4.5 cm

[illegible]

＜研修を希望する理由・就農を志した動機＞

＜目指している農業経営＞

＜自己PR＞これまでの経歴、農業技術・経営に関する資格、ご自身の性格、自分自身のPR等

＜趣味・特技＞

＜健康状態＞※研修を受けるにあたって心配な点や特記事項

実践農業コース受講希望者用（3枚目）

氏名：

※希望するクラス（いずれかにチェック） ☐ 慣行栽培クラス、☐ 環境配慮型栽培クラス

※次の設問の該当する箇所に○を付け、必要事項を記入してください。

① 現在の農業との関わり方				⑧これまでの就農相談状況	
農業のみに従事している				相談したことがない	
農業法人で働いている				相談したことがある（ 年 月頃、 回）	
農業以外の仕事に従事（アルバイトを含）しているが				新規就農支援センター	
既に農業も始めている				県立農業大学校	
将来的に農業を始めたい（就農時期 年 月頃）				市町村	
特に何もしていないが、将来的に農業を始めたい				県広域本部・地域振興局	
その他（ ）				その他（ ）	
② 就農時の農地の確保見込みの有無				⑨この研修を知ったきっかけ	
ない				農業大学校ホームページ	
ある ※下の該当に面積を記入（見込みを含）				就農相談会	
自分の農地		親などの農地		関係機関（県・市町村等）	
水田 a		a		友人・知人・過去の研修生	
畑 a		a		a 広報（テレビ・ラジオ・チラシ・SNS）	
③就農（予定）地				その他（ ）	
市町村名（ ） ・ 決まってない				⑩目標売上高	
④就農（予定）時期				就農してから5年後（ 万円／年）	
平成・令和 年 月頃（年齢 ）				⑪研修後の就農形態	
⑤栽培予定品目と面積				自ら農業経営を開始（新規就農）	
品目	面積	品目を選定した理由		自分・配偶者の親族の農業経営継承	
例）トマト	5a			農業法人等に就業	
				特に決めていない	
				⑫家族構成（同居の家族）	
				独身	
				配偶者（職業 ☐ 有/ ☐ 無）	
				子ども（扶養有 人／扶養無 人）	
⑥就農時の機械・施設の取得予定				父 母	
農舎等	有 ・ 継承 ・ 購入 ・ 借入			祖父 祖母	
ハウス	有 ・ 継承 ・ 購入 ・ 借入			兄弟姉妹（ 人） その他（ 人）	
トラクター	有 ・ 継承 ・ 購入 ・ 借入			⑬就農後の自分以外の労働力	
トラック	有 ・ 継承 ・ 購入 ・ 借入			家族 人 / 雇用 人	
その他				⑭就農後の住居	
⑦農業を始める際に準備できる自己資金				現在の住居と同じ	
100万円未満				引越予定（住居確保済み）	
100～500万円				引越予定（住居未定）	
500万円以上				⑮就農にあたって家族の同意	
ない				同意あり ・ 得ていない	
⑯申込について					
今回の申込で、自身と同一世帯から複数名の申込を行っている				→○の場合	
過去に、自身と同一世帯から本研修を受講した者がいる				（申込者氏名： ）	